



平成 30 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 ダイワボウホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 野上 義博
(コード番号 3107 東証 第 1 部)
問合せ先 財務管理室長 堀川 泰伸
(TEL 06-6281-2404)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は平成 30 年 5 月 11 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 30 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議し、平成 30 年 6 月 28 日開催予定の第 108 回定時株主総会に付議することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 29 年 5 月 30 日公表)	前 期 実 績 (平成 29 年 3 月期)
基 準 日	平成 30 年 3 月 31 日	同左	平成 29 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	130 円 00 銭 (普通配当 130 円 00 銭)	90 円 00 銭 (普通配当 90 円 00 銭)	10 円 00 銭 (普通配当 9 円 00 銭) (記念配当 1 円 00 銭)
配 当 金 総 額	2,499 百万円	—	1,911 百万円
効 力 発 生 日	平成 30 年 6 月 29 日	—	平成 29 年 6 月 30 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注 1) 当社は、平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しております。前期実績 (平成 29 年 3 月期) の 1 株当たり配当金は、当該株式併合前の実際の配当額を記載しております。なお、当該株式併合を踏まえて換算した場合、前期実績 (平成 29 年 3 月期) の 1 株当たり配当金は 100 円 00 銭となります。

(注 2) 配当金総額には、従業員持株 E S O P 信託口に対する配当金は含めておりません。

2. 理由

当社は、利益配当を経営の重要課題として位置づけており、業績に応じて内部留保資金の確保を図りながら、継続的かつ安定的な利益還元を行うことを基本方針としております。

この基本方針のもと、IT インフラ流通事業をはじめとした各事業において、新たな成長ステージを目指した戦略実行を推し進めた結果、親会社株主に帰属する当期純利益が通期予想および前期実績を上回りましたので、1 株当たり配当金をこれまで予想していた 90 円から 40 円増配し、1 株当たり 130 円とすることといたしました。

以上